



# 軍、經援臺資金 相當額に上る見込み

## 米國經合署中國分署長の目撃談

米國經合署中國分署長モイヤー博士は、臺灣の經濟狀況について經合總署及び國務院に報告の爲め七月末頃アメリカに歸つたが、先月末臺北に歸任し、次のやうに語つた。「現在の情勢から見れば、アメリカの臺灣に對する軍事並びに經濟援助は相當な額に達するものと思はれる。經合署の要求した九千萬米ドルの援助資金については目下關保各方面に於いて研究中である。ウシントン各方面では、臺灣の經濟情勢について非常に良い印象を受けてゐる。また臺灣に於ける經合署、米國大使館、軍事顧問團等の經濟及軍事援助の事務處理に對する合作は非常に順調に行つてゐる」。

## 目覚ましい復興振り

### 沈委員の魚池茶園視察談

農復會委員沈宗瀚博士等一行 居るが、然し貸付辦法に尙改善の六人は、先月から臺中、彰化、南投 餘地があると思ふ」と。



農復會沈委員

## 家畜病の防治に 診斷所増設

家畜の飼養は本省農村の主要な副業で、これ等の農村經濟に與へる影響は極めて大きい。農林廳は家畜の傳染病を防治する爲めに、宜蘭、新竹、苗栗、彰化、南投、雲林、嘉義、屏東の各地に家畜傳染病の防治診斷所を増設する計劃をたて、現在本省で家畜傳染病の診斷所のある所は、臺北、臺中、臺南、高雄、臺東、花蓮の各地である。

中部地方の煙草  
南投魚池茶園

三縣下の同會の補助による煙草、茶、バナナ、鳳梨の改良工作の視察に赴いたが、この程臺北に歸り、沈委員は次の如く感想を發表した。「本省産の煙草は卷タバコ用に適せず、淘汰すべきである。現在獎勵してゐる黄色種煙草の中心問題は、品種の改良、施肥の増加と病蟲害の防治をする事に依つて品質を高める事にある。農林公司の經營する南投縣魚池にあるアツサム茶園は、農復會の少額の補助によつて、この様に迅速な復興を見た事は敬服に値する。南投の鳳梨工場と名聞の鳳梨指導園もこの一年來大きな進歩があつた。バナナの問題については運輸制度を改善すべきで、バナナは多く交通不便な山地に産する爲め、集貨場をもつと生産地に設ければ良いと思ふ。糧食局の三千萬元の食糧生産貸付金については、農民經濟に益する所が相當大きいと農民は認めて



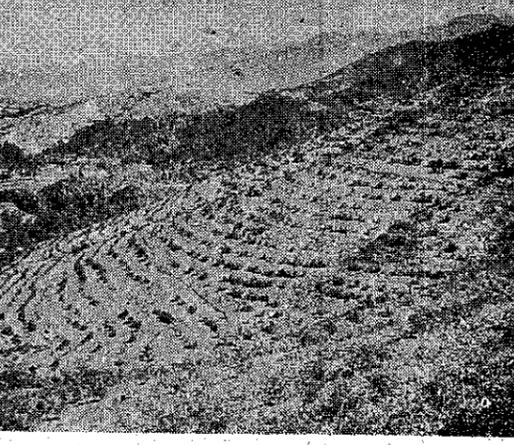
そのため本省の豚の数は昨年春の九十萬頭から一躍現在の百五十萬頭に増加した。これ等の豚の飼育に必要な豆粕は大部分がアメリカの經合署中國分署から供給されて來た。同分署が昨年九月から各地の農會を通じて農民に配給した豆粕は實に八十五萬二千餘枚に達して居り、本省の豚増産に對する貢獻は非常に大きい。

省糧食局が美援聯合會に提出した第二期稲作に要する肥料の第二次分配計劃は、既に同會の肥料小組委員會の第十次會議を通過した。第二次に分配される肥料は總計九萬九千噸で、第一次分配量と合はせると、本年の二期作に要する肥料は總計十四萬五千噸に達する事になる。日本に注文した五千噸は現在臺灣に向つて運送中であるが、それを除く外の肥料は全部本省に到着した。尙本期のカリ肥料は充分にあるが、過燐酸石灰は比較的少ないとのである。

農復會から送り物  
工廠公司製の鎌は品質が非常に優秀で、農復會では此の程これ各地の稲作農民に贈つた。農復會ではこれ等の鎌の寄贈を受けた農民が、使用後の意見を、鎌と共に送つた表に書きこんで臺北市濟南路一號の農復會農業生産組あてに送る様に希望して居る。同會では更に別種の鎌を、各地の農林改良場に寄贈する計劃を進めて居る。

三七五減租總檢査  
今月中に實施決定  
本省三七五減租督導會議では、九月中に三七五地租契約の總檢査を行ふ事に決定した。今回は戸毎に地主と小作農間の地租の納付と收入とについて照合はせる事と、必要なる場合は小作農の小作耕地的使用状況を實地に調査する。最近省政府では各縣市に、小作農は理由なくして地租の納付を拒む事が出来ない。また小作農が小作

耕地を購買する力が無い爲めに同耕地の優先購買權を放棄した時、地主がその耕地を他人に賣る事を邪魔できないと命令して居る。今後は、もし三七五減租の政策に違反すれば、罪の重いものは保安司令部に送り、それ以外のものはなるべく平和的手段で調停に努めるとの事である。



農復會委員沈宗瀚博士等一行 居るが、然し貸付辦法に尙改善の六人は、先月から臺中、彰化、南投 餘地があると思ふ」と。

「北門鄉農會養豚肥育比賽實施辦法」を作り、鄉公所の後援で九月二十二日から二個月間に亘つて養豚競技會を舉行する事となつた。尙參加者は同會會員に限ると。

## 「拜拜」を止めませう

吳主席は節約の美風を提倡する爲め、既に關係當局に命じて一種の辦法を作り、臺灣農村に廣く行はれてゐる拜拜の風習を矯正する事になつた。これについて吳主席は、一部の農人の言ふやうに臺灣の農村經濟は農産品の價格が安んずる爲めに日増しに衰へ、この爲め農民の生活が非常に苦しくなつて來たのは注意すべき重大問題である。但し一面に於いて農民が種々の拜々によつて金錢を浪費してゐる事に對しては注意を與へ且つ矯正しなければならぬ。拜々に使ふ金を建設的な方面に使ふべきであると説いてゐる。



こんな大げさな「拜拜」は止めませう

孔子2502年記念祭  
—臺北にて盛大に行はる—  
八月二十七日は孔子の誕生二千五百二週年紀念日に當る。臺北の各方面の人達はこの日の朝早く六時から、大龍廟の孔子廟に參集し、古禮によつて盛大な祭典を行つた。吳省府主席は將總統を代表して參拜し、孔子奉祀官孔德成氏(孔子の第七十二代目の子孫)米軍顧問團團長チエース將軍、及びインドネシア華僑歸國觀光團もこの莊嚴な祭典に參列した。(第三頁寫眞參照)